

「かんきょう」パンフレット

第78号 (社内環境情報紙)

2012年9月11日

青柳工業株式会社 環境会議 事務局

KES審査結果報告

本年度のKES環境審査が終了しました。事前にお知らせしていた現場検証でのインタビューは、機械Gr.が対象となりましたが、質問された内容に的確に答えていただきました。今回の内容は、「あなたが実施している環境活動は何か」といったことで、「キャップの回収」と答えていただきました。いくつかの指摘事項は(環境では観察事項と呼びます)ありましたが、認証を継続できることになりました。来年の審査も、ご協力よろしくをお願いします。

防災意識をふたたび ~緊急対応訓練を終えて~

8月8日(水)、本年度の緊急対応訓練を実施しました。今回は安全衛生会議と合同で、消火器の配置や点検を中心に確認し、いくつかの問題点を抽出しました。東日本大震災から1年半が経過して会社や家庭、地域から、震災の爪あとがすこしづつ消えていっています。しかし、心の中に残った、震災の教訓を忘れることなく、いつ訪れるかわからない、地震や風水害、火災等の被害を最小限にとどめるための心配りを、このような機会に取り戻してみましよう。

水戸市環境フェスタが開催されます

水戸市環境フェスタが9月30日(日)開催されます。午前10時に開会され、夕方4時まで開かれます。場所は偕楽園公園、四季の原で50団体が集まり、環境に関する様々な展示、イベントが行われます。当社は、前回同様、不要になった工具や事務用品、ファイル等を無料で供与する予定で、すでに様々な物が集まっています。意外と好評で品物を並べると、アツという間に、すべてなくなってしまいます。それと、今回はペットボトルのキャップ回収事業を前面に出そうと思っています。たくさんの方にご理解いただけると幸いです。その環境フェスタに先立ち、9月15日(土)~22日(土)まで、県立図書館のエントランスホールにて、環境フェスタ事前展示会を行います。環境フェスタは一日だけの開催で、せっかつ作った展示品がもったいないと思い、有志が集まって実施することになりました。地熱利用の研究や蓄電システム、太陽観測等展示する予定で、水戸市環境課、地域安全課といった行政の皆さんにも展示をお願いしました。こうしたイベントを通して、一人でも多くの人に、環境について考えていただくチャンスになればと思っています。

KES審査結果報告書	
審査項目	審査結果
1. 環境方針の策定	○
2. 環境方針の周知	○
3. 環境方針の実行	○
4. 環境方針の改善	○
5. 環境方針の報告	○
6. 環境方針の検証	○
7. 環境方針の向上	○
8. 環境方針の継続	○
9. 環境方針の発展	○
10. 環境方針の継承	○
11. 環境方針の継承	○
12. 環境方針の継承	○
13. 環境方針の継承	○
14. 環境方針の継承	○
15. 環境方針の継承	○
16. 環境方針の継承	○
17. 環境方針の継承	○
18. 環境方針の継承	○
19. 環境方針の継承	○
20. 環境方針の継承	○

KES審査員から提出された報告書



水戸市環境フォーラムポスター

環境コラム 「外来生物について」 自然環境保全の会合に参加して思うこと

自然環境保全というと、乱開発による自然破壊から守ることと思いがちですが、実は今、外来種の生物によって自然界が大きく変化しようとしています。外来種の大半は、非常に繁殖力が強く、在来生物を一気に駆逐してしまいます。水戸でも、那珂川河川敷や森林公園、内原、常澄等に絶滅に瀕している生物がいます。最近ニュースで流れていましたが、オオハングウソウという北アメリカ原産のキク科の植物が、大正池、カッパ橋で有名な上高地で発見され、どのように駆除するか問題になっているそうです。日本の在来種がたくさん生息する場所では、たった一種類の外来生物が、わずか数年で対策不可能な状況まで、生態系を変えてしまうことなど珍しくないのです。尾瀬や釧路湿原といった後世に残してゆきたい豊かな自然が崩れ去ろうとしています。自然を崩してしまうのも人ならば、守って行けるのも人なのだと思います。